

▼レンチナン静注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 レンチナン lentinan 【分類】 抗悪性腫瘍剤

【単位】 ▼1mg/V

【用法】 1回1V(週2回), 1回2V(週1回) 点滴静注, 静注

【透析患者への投与方法】 減量の必要はないと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 マクロファージに作用しIL-1 産生誘導因子, CSF 等の多様な生理活性物質を血液中に放出させ, 多彩な生体防御反応を増強する. テガフルとの併用で延命効果を示す報告があるが単独での効果は確認されていない.

【主な副作用・毒性】 胸部圧迫感, 点状出血, 肝機能障害, 悪心・嘔吐, 皮膚発疹

【MW】 多糖体

【備考】 β -D-グルカンが偽性高値になる (1)

【更新日】 20170128

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。